

JOC・JUNIOR・ORLYMPIC・CUP2022

全日本ジュニアスキー選手権大会兼全日本小・中学生選抜スキー大会
小学・中高生チームキャプテンミーティング資料(書面会議)

《ジュリー》

- | | |
|-----------|-------|
| 1. 技術代表 | 江川 聡 |
| 2. A 技術代表 | 田中 靖治 |
| 3. 競技委員長 | 高橋 浩一 |

《セクレタリー》

栗原 邦彰

《競技説明》

1. 管理棟について

- (1) 大会当日の管理棟への入館はビブ及びIDカード着用者のみ許可する。
- (2) 管理棟の室内トイレはビブ及びIDカード着用者のみ使用を許可する。
- (3) 更衣室は、チームテント及び主催側が準備したテントを使用してください。
- (4) 管理棟の更衣室は使用できません。

2. ドロー及びスタートについて

(1) 中高生(ドロー)

- ア. エントリー総数(ポイント保持者・0ポイント者)4組を編成し、組毎ドローを行った。
- イ. スタート順は、3. 4. 2. 1組で発走する。
- ウ. 12日のクラシカル種目は、女子(9:30:15)・男子(11:00:15)に競技を開始する。
- エ. 13日のフリー種目は、午後からコンバインド競技(後半フリー)が行われるため、女子(9:30:15)・男子(10:20:15)に競技を開始する。

(2) 小学生(ドロー)

- ア. 各都府県ランキングただし北海道は北・南毎のランキングに基づいて4組を編成し組毎ドローを行った。
- イ. スタート順は、1. 2. 3. 4組で発走する
- ウ. クラシカル種目及びフリー種目の競技は、男子(14:00:15)・女子(14:20:15)開始する。

3. コースについて

(1) 中高生

- ア. 中高生の競技は5kコースを使用する、尚、コースは7:30に開放する。
- イ. 12日のクラシカル競技のW-UPは、女子組スタート終了後コースを開放する、開放時は放送で知らせる。
- ウ. 13日のフリー競技は女子スタート後コースの開放はしない、男子のW-UPはUPコースを使用して下さい。

(2) 小学生

- ア. 小学生の競技は2.5kコースを使用する、尚、コースは12:00に開放する。

(3) 共通

- ア. UPコースは、競技本部の東側に約2kコース及びスタートエリアの西側に準備する。
- イ. WAX テストコースは、管理棟の北側に準備する。
- ウ. 競技コース内でW-UPを行う場合は、小学生(男子)・中高生(女子)競技開始5分前まで開放する。
- エ. トレーニング中の事故防止について、5kmコース(約3.8k)地点下り坂及び2kmコース(約1.1km地点)上り坂の交点において衝突事故が起きないように注意してください。
- オ. 3月10日午前中のトレーニングはクラシカル走法のみとし、スケーティング走法は、UPコースでトレーニングを行って下さい。
- カ. 小・中高生のクラシカル競技は2トラックで行います。

4. 会場について

- (1) 会場のレイアウトは、管理棟から西側に向かって、1列目(フィニッシュ及びゴールエリア)・2列目(移動経路)・3列目スタート待機場、及び、スタートエリア・4列目(周回)を設定する。
- (2) フィニッシュゾーンは約80mとし、3コリードを設定する。
- (3) スタート位置への入、退場は、テントエリアの北側から会場に向けて、入場経路・退場経路設けるのでその経路を利用し移動する。
- (4) 会場への入場は、選手用ビブ及びスタッフ用ビブ着用者のみ入場出来る。

5. トランスポンダーについて

- (1) トランスポンダーの交付は、スタート前にスタートエリアの南側に交付場を設け、その交付場で配付する。
- (2) トランスポンダーの交付を受ける選手は、ビブを着用し選手自ら交付板から取り受領する。
- (3) 交付の開始時間は、中高生競技(9:00)・小学生競技(13:30)から行う
- (4) 1組(2個)とし両足の足首にそれぞれ確実に装着する。

(5) 受領した選手はスタジアムの外に出ることを禁止する。

6. 競技について

- (1) DNS が予めわかっている場合は、競技本部2F のセクレタリーにビブを返納して下さい。
- (2) 質問及び調整事項は競技本部(管理棟2F)のセクレタリーに申し出てください。

7. 観客について

- (1) 観客は、駐車場入口より以北への立ち入り禁止とし、観戦する場合、駐車場入口から西側に観戦地域を準備する、案内係の指示にしたがって、その地域で観戦して下さい。
- (2) 大声による応援は、自粛して下さい。
- (3) トイレは観客用の野外トイレを使用して下さい。

8. レースオフィスについて

- (1) 競技本部は、健康の森管理棟2階(北側)に開設する。

9. 抗議について

- (1) 規則に基づき書面で競技本部(セクレタリー)に提出して下さい。

10. 救護について

- (1) 救護所は、ゴールの位置の東側にプレハブを設置し救護員が待機する。

11. 掲示板及び成績の掲示について

- (1) 非公式、公式リザルト掲示板は、競技本部の東側に設置する。
- (2) 非公式リザルトの掲示から15分後公式リザルトに変更する。
- (3) 公式リザルト用紙は配付しないので、ホームページで確認して下さい。

12. ゴール後の選手の行動について

- (1) ビブ、トランスポンダーは、各自で専用BOX 入れる、返納後は、回収場からスタート待機場に戻り衣類及びスキー等を回収し指定の通路を移動し退場すること、その後は会場には入れない。
- (2) 会場内のUPコースに於けるクーリングダウンは、禁止とする。

13. コロナ対策について

- (1) 競技及びW-UP以外は、マスクを着用すること。
- (2) 選手の移動及びスタート前の待機位置での選手の間隔は、密状態にならない様に十分な距離を取ること。(4) 掲示板によりリザルトを確認する場合、密を避けること。